

小城市立岩松小学校 学校だより 第42号	 <h1 style="font-size: 2em;">岩松小だより</h1>	令和8年2月20日発行 発行者 校長 真子靖弘
-------------------------	---	----------------------------

オリンピックメダリストが来校！

2/10日(火)、本校に夢のような時間が訪れました。
東京五輪・金、パリ五輪・銀メダリストのフェンシング・山田優選手をはじめとする3名のアスリートが来校。**6年生**（後半には**5年生**も合流）を対象に、特別授業が行われました。



世界トップレベルのデモンストレーションでは、目にも止まらぬ速さの剣さばきに、会場全体から大きな歓声が上がりました。また、専用の教具を使った「**スマートフェンシング**」体験では、子供たちもメダリストに負けじと果敢に挑戦し、スポーツの楽しさを肌で感じていました。

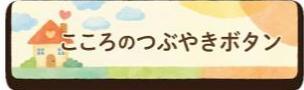
何より嬉しかったのは、終了後に山田選手から頂いたお言葉です。

「6年生の皆さんが本当に素直で、礼儀正しく、何事にも一生懸命取り組んでいる姿が印象的でした。短い時間でしたが、一人一人の表情から、日々の教育の温かさが伝わってきました」

世界で戦う方からのこの言葉を自信に変えて、子供たちにはこれからも自分の可能性を信じて突き進んでほしいと願っています。

学校HPに「こころのつぶやきボタン」を新設

第38号の「学校だより」で宣言いたしました「**子どもたちのセーフティネット構築**」として、このたび学校ホームページ内に「**こころのつぶやきボタン**」を新設しました。学校生活や家庭での悩みなど、子どもたちが場所や時間を選ばず、自分のタイミングでSOSを発信できる仕組みです。送信された内容は、本校の管理職が適切に確認し、迅速な対応へとつなげてまいります。



<アクセス方法>

- ①岩松小ホームページを開く
- ②「新着情報」の下部にあるボタンをクリック

専門家から学ぶ「いのち」と「心」の授業

外部講師の方々との連携により、多角的な視点から自分を見つめ直す特別授業を実施しました。

1 誕生の奇跡を知る(3・5年生:いのちの授業)

2/5(木)、助産師の**宮永奈々美**先生から、命の始まりについて専門的な知見を交えてお話いただきました。命の誕生がいかに尊いものであるかを学ぶことで、自分自身や周りの友だちを大切にしようとする温かな空気が教室に広がりました。



2 深い思索から学ぶ「寛容」(6年生:道徳)

2/2(月)、佐賀大学附属中学校の**岩田美穂**先生をお招きした特別授業では、ジャン・バルジャンの心の変化を通し「**寛容**」とは何かを議論しました。中学生へのステップを目前にした6年生が、多角的な視点で物事を捉えることの重要性を学ぶ質の高い対話の場となりました。



「6年生楽しい思い出ありがとう集会」のご案内

来週末、いよいよ「**6年生楽しい思い出ありがとう集会**」が行われます。この集会は、企画・運営委員会が中心となって企画し、全校児童で「**感謝の心**」を共有する大切な時間です。**保護者の皆様の参観も可能**ですので、ぜひ**体育館**へ足をお運びください。



□日時：**2月27日(金) 10:25～12:10**

時間	内容	見どころ
10:25	入場	6年生の堂々とした入場
	貨物列車	4年生が盛り上げます
	学年の出し物	1～5年生が趣向を凝らした発表
	ジャンケン大会	3年生が盛り上げます
	6年生より	在校生へ最後の贈り物
12:10	退場	感動のフィナーレ

※退場前に青少健からの表彰もあります。